

- 02 令和8年度入職式
- 03 認知症予防運動
- 04 若宮病院 患者家族支援プログラムについて
- 06 若宮病院メディア委員会
- 07 トピックス 公徳会研究発表会
環境整備・地域活動委員会報告
佐藤病院野球部休部のお知らせ
診療情報
- 08 外来受付予定表



外来受付時間

担当医師予定 4/1～

【佐藤病院】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30	佐藤忠宏 沼田由紀夫 直長康子	澤村一司 富田 裕	直長康子	沼田由紀夫 文 鐘玉 富田 裕	澤村一司 岩本康夫		
午後1:30～4:30	澤村一司	岩本康夫	長澤浩樹	長澤浩樹	文 鐘玉 齋藤裕介		
専門外来制	午前8:30～11:30	沼田由紀夫(アルコール) 直長康子(大人の発達障害)	澤村一司(もの忘れ)			澤村一司(ストレス) 岩本康夫(依存症)	
	午後2:00～4:30		岩本康夫(依存症)			齋藤卓弥(隔週)(児童思春期) 須山 聡(隔週)(児童思春期)	

【若宮病院】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30	阿部詔子 小森谷瞳	阿部 淳	日向正光 渡部 亮	田中 武 石井玄樹 岡村未央	日向正光 奥山有里子 阿部詔子	田中 武(第1.2.3.4週) 渡部 亮(第1.3週) 飯沢美文(第2.4週)	
午後1:30～4:30	石井玄樹 渡部 亮	阿部 淳(第1・3・5週) 飯沢美文	阿部詔子 飯沢美文		奥山有里子 山大医師(隔週)		
専門外来制	午前8:30～11:30	岡村未央 (児童思春期)	田中 武(依存症) 岡村未央(児童思春期)		成重竜一郎 (児童思春期)		
	午後1:30～4:30	日向正光(うつ)		石井玄樹(児童思春期) 成重竜一郎(児童思春期)		阿部詔子(もの忘れ) 簡野宗明(児童思春期) (第1・3週)	

【米沢こころの病院】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30	竹内幸宏 遠藤雅俊 國井寿樹 佐山英美(第3週)	長谷川朝穂 遠藤雅俊	長谷川朝穂 國井寿樹	遠藤雅俊	竹内幸宏 薛 陸景		
午後1:30～4:30	薛 陸景 遠藤誉宙 佐山英美(第3週)	遠藤誉宙	薛 陸景	竹内幸宏	長谷川朝穂 相良雄一郎(第2週) 國井寿樹		
専門外来制	午前8:30～11:30	遠藤雅俊(不安症・パニック障害) 竹内幸宏(ストレス) 佐山英美(児童思春期)月1回		長谷川朝穂(依存症)			
	午後1:30～4:30	薛 陸景(不安・恐怖症) 佐山英美(児童思春期)月1回			成重竜一郎 (児童思春期) 隔週	長谷川朝穂(思春期) 相良雄一郎(睡眠)月1回	

【米沢駅前クリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前8:30～11:30	薛 陸景	直長康子 國井寿樹	遠藤誉宙	澤村一司	沼田由紀夫	長谷川朝穂 当番医(毎週)	
午後1:30～4:30	岩本康夫	長澤浩樹	岩本康夫		富田 裕		
専門外来 予約制						須山 聡(隔週) (児童思春期)	

※各施設担当医師については変更になる場合もありますのでご確認ください。
 ※診療及び、各種お手続き等に関するご相談・お問い合わせは以下の各病院、医療福祉相談室で受け付けいたします。

佐藤病院
☎0238-40-3170(代)

若宮病院
☎023-643-8222(代)

米沢こころの病院
☎0238-27-0506(代)

理念

- 愛のある医療
- 良識に基づいた医療
- 公正、公平な医療

基本方針

- 良質な医療の提供につとめます
- 患者さま、利用者さま中心の医療を行います
- 地域に立脚した医療を行います
- 安全で安心と満足の得られる医療を提供します
- 保健、医療、福祉の幅広い視点に立って健康を考えます





コグニサイズ
指導者
大塚光浩

コグニサイズ指導者による認知症予防運動

公徳会では南陽市、高島町の一般介護予防事業として「認知症予防教室」事業を「コグニサイズ」で受託しております。今回は「コグニサイズ」要素を含んだ運動をご紹介します。

頭の体操① \難易度☆☆☆☆☆/



※この動作を10回繰り返しましょう。

頭の体操②

\難易度☆☆☆☆☆/

- ①右手の親指を立てグッド👍にして左手はチョキ✂にします。
- ②手の形を逆にします。
右👍左✂→右✂左👍



動作②

- ①右手を胸の前で人差し指を立て、左手を伸ばしてグー👊にします。
- ②右手と左手の動作を逆にします。

※この2種類の動作を10回ずつ繰り返しましょう。



Challenge課題 \難易度☆☆☆☆☆/

余裕がある方は次の課題も同時に取り入れましょう。10カウントする際に「3」の倍数時はカウントせずに首を左右に小さく振りましょう。



特集 令和8年度 入職式

4月1日に佐藤病院体育館にて令和8年度入職式を執り行い、医師1名を含め21名の新入職員を迎え、執り行われました。理事長より以下の内容で新入職員に対して言葉がありました。

理事長

「皆さんお早うございます。本日は当法人への入職おめでとうございます。今年度は医師はじめ様々な分野で21人の入職がありました。ここ数年間、総勢1000人前後の職員



を維持しています。医療、介護の世界は労働集約型の組織です。いくらIT化が進んでもまだまだ人力が必要な仕事だと思います。入職後はそれぞれの部署に配属になると思いますが、その部署だけでなく法人が持っている他の資源を知ってほしいと思います。

当法人はそれぞれの資源が連携し治療、支援することを理念としています。最近では社会構造の変化により、医療、福祉に対する重点が変化しつつあります。治療から支援へ、そして地域社会で受け入れ、生活する場を作るという方向です。そのためにも早い時期から他部署での体験を経験する必要があります。

医療、介護のおかれている状況は順風満帆といえる状況ではありません。曲がり角、変化の時期とも考えられます。今までの仕事の構造、仕方を変えていくきっかけになるかも知れません。新しい感覚による斬新な力を貸してください。よろしくお祈りします。

新入職員

本日は私たち新入職員のために、このような式を開催していただき誠にありがとうございます。また、私たち新入職員を温かく迎えてくださった皆様に、新入職員一同を代表して心より感謝申し上げます。

私は、昨年1年間、若宮病院でデイケアのボランティアをさせていただきました。利用者の方々の皆さんとの関わりの中で、授業を学んだことを実際にやってみようとした際、思うようにいかない難しさを感じました。学んだことを現場で生かせるようになるまでには時間がかかり、多くの経験を積む必要があることを学びました。

また、夏には佐藤病院で夏祭りのお手伝いをさせていただきました。職員の皆さんが、職種の枠を超えて一五団結してお祭りを盛り上げており、公徳会の勢いを感じました。

施設見学訪問をさせていただいた際には、丁寧に施設をご案内していただき、職員の皆さんからも暖かく迎えていただいたことが印象に残っています。公徳会は、利用者のみならずが退院してからも、支援し続けることに努めておられ、地域と共に歩まれていることが分かり、感銘を受けました。



新入職員代表 菅原愛詠

本日より晴れて、社会医療法人公徳会の一員としての一歩を踏み出すことができ大変うれしく、そして光栄に思っております。また同時に、身の引き締まる思いでいっぱいです。職員の皆様と歩調を合わせて協力し、公徳会の発展に寄与していく姿勢が大切であると考えています。

私たちは学校を卒業したばかりで、社会人として未熟ではありますが、諸先輩方から多くを学び、利用者の皆さんに寄り添える支援者となれるよう責任ある行動を心掛け日々努力を重ねてまいります。これからご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお祈りいたします。

簡単ではありますが、新入職員を代表として挨拶の言葉とさせていただきます。

若宮病院にて独自で行っている患者・家族支援プログラム

名称	患者支援			家族支援		
	外来アルコールプログラム	外来ギャンブル回復プログラム	大人の発達プログラム	アルコール家族会	子育て支援講座	子どものこころの健康相談
W-GAP (Wakamiya Gairai Alcohol Program)	SAT-G	W-AAiP (Wakamiya ASD/ADHD Inclusive Program)	アルコール家族会	子育て支援講座	子どものこころの健康相談	
対象者	アルコール依存症と診断された通院患者	ギャンブル依存症の方本人	発達障害をもつ原則40歳未満の方。他院通院中の方も参加可能	アルコール使用障害に関連して治療中の方の家族、又は本人が受診や治療につながらないで困っている家族	子育て(主に小学生の子)に不安や悩みを抱えている親、養育者等	子どもの受診に迷っていたり、どう接したらよいか悩みを持つ親、養育者、学校関係者など
受診の必要性	有	有	有 他院でも可能			
定員	5名	1名	8名まで	5家族	6名	1名
実施	金曜日 13:30~14:30	外来受診後に実施	土曜日 9:00~12:00	第1土曜日 15:00~16:00 第3木曜日 15:00~16:00	第2木曜 14:00~15:30	随時
1クール	10回+2回(導入回と最終回)計12回(約3カ月)	5回+アンコールセッション	12回(計3カ月)		5回	基本1回
実施部署	心理室、作業療法室、医療福祉相談室	医療福祉相談室 作業療法室	心理室、作業療法室、医療福祉相談室、デイケア	病棟、心理室、作業療法室、医療福祉相談室、栄養科、デイケア、薬剤科	医療福祉相談室	医療福祉相談室
実施職種	公認心理師、作業療法士、精神保健福祉士	精神保健福祉士 作業療法士	看護師、公認心理師、作業療法士、精神保健福祉士	看護師、公認心理師、作業療法士、精神保健福祉士、管理栄養士	精神保健福祉士	精神保健福祉士
費用	1,120円(3割) 370円(1割)	無料	約1,700円(3割) 約570円(1割) ※他病院適応の自立支援は無効の為3割負担	無料	3,300円/回	3,300円/回
概要	依存症の再発予防を目的とした標準的治療プログラム(SMARPP)を用いた外来集団精神療法です。飲酒問題への理解を深め、対処方法や再発予防を学びます。依存症と診断された方のほか、問題飲酒のある方やAUD(アルコール使用症/アルコール使用障害)の方も対象としています。月の最終週にはリカバリーミーティングを行い体験を共有し回復に向けた学びを深めます。	SAT-Gのテキストを使用し、個別に対応いたします。自身のギャンブル問題を振り返り、今後の目指す方向に向けワークに取り組んで頂きます。	障害特性を知り、社会コミュニケーションスキルの問題、生活のしづらさや困り感についてどのように対処していけば良いか考えるプログラムになります。参加については医師の指示が必要になります。医師に相談の上、医療福祉相談室または精神科デイケアにお問い合わせ下さい。	家族としての本人への関り、状態や疾患の理解、家族の苦悩などを参加者間で共有します。参加は自由参加です。多職種スタッフから対応や見通し、工夫の助言だけでなくピアサポートの機能も重視しております。	独自に作成したテキストを使用し、子育てが楽しいと思えるように、子どもの行動の捉え方、子どもへの対応の仕方を学んでいくプログラムとなります。	日時は個別に相談の上実施します。不登校や発達に関わる悩みなどに応じて、医師の助言を含めてフィードバックします。

若宮病院では、患者さまへの支援プログラムに加えて、家族対象に講座や健康相談の支援を行っています。症状や悩み事に対しての疾病理解や障がいの特性を知って頂き、患者さまの回復をお手伝いしたいと取り組んでおります。

看護師、公認心理師、作業療法士、精神保健福祉士、管理栄養士などによる多職種が協働でプログラムを組み、専門性の高いプログラムを提供しております。

ここ数年、精神科の疾病構造が大きく変化しており、入院治療を必ずしも必要とはしない方が増え続けています。そのような方へ専門支援プログラムを提供することで、治療、回復、社会復帰の過程を歩んで頂きたいと考えています。

また、家族支援では「受診させた方が良いか」「どう関わったらいのか」という家族の悩みを受け止める場所になり、家族自身も正しい理解を得てより良い方向に向かっていただくよう支援しております。

プログラムの中には同じ悩みを持つ人たちの繋がりが生まれ、ピアサポートを形成することもあります。悩みを抱え込まず、孤立させないための繋がりになる事も期待しながら、若宮病院では患者さま・家族支援を行っております。希望がありましたら、医療福祉相談室にお問い合わせ下さい。



若宮病院 患者家族支援プログラムについて

3月1日、シエルトー南陽ホールにて公徳会研究発表会が行われました。今年度は11部署が発表を行い、患者様(利用者様)に関すること、職員やプログラムに関すること、統計等の発表がありました。同じ法人で働いていても知らないこと多く、実り多き学びの場となりました。当法人には医療・介護・障がい部門、多くの施設があります。各々の強みを活かしながら、密に連携し皆様の支援にあたりたいと思います。

公徳会研究発表会



環境整備・地域活動委員会報告

米沢の冬を代表するイベント「上杉雪灯籠まつり」。当日は委員会メンバーで協力し、地域の皆さまに楽しんでいただけた。灯籠の作成と設置作業を行いました。今年は、全国的な暖冬の影響で日中の気温が上がり、雪が固まりにくく苦戦する場面もありました。それでも「必ず成功させたい」という思いで作業に臨み、自然と向き合いながら一つひとつ形にしていきました。当日は珍しいほどの快晴で、真冬の装いで汗ばむほどの陽気。そんな中、委員会メンバーの手によって雪灯籠は無事に完成し、無事に点灯することができました。今後も地域貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

佐藤病院野球部 休部のお知らせ

ホームページ等で掲載しておりますが、佐藤病院野球部は、諸般の事情を総合的に勘案した結果、令和7年12月31日をもって休部することを決定いたしました。これまで長年にわたり賜りましたご支援に、心より感謝申し上げます。

診療情報 令和7年度

【佐藤病院】		1月	2月	3月	平均
外来件数(一般外来)	1日平均	78.8	80.0	80.7	79.8
(うち、時間外外来受診件数)	月件数	5	4	5	4.7
入院者数【総ベッド数114床】	1日平均	110.3	108.8	103.7	107.6
入院件数	月件数	18	25	26	23.0
(うち、措置・応急入院件数)	月件数	1	0	2	1.0
退院件数	月件数	20	24	35	25.3
平均在院日数		123.1	120.4	114.6	119.3
(うち、救急病棟平均在院日数)		69.3	68.2	70.4	69.3

【若宮病院】		1月	2月	3月	平均
外来件数(一般外来)	1日平均	103.1	99.4	96.3	99.6
(うち、時間外外来受診件数)	月件数	25	10	17	17.3
入院者数【総ベッド数106床】	1日平均	94.6	100.1	95.6	96.7
入院件数	月件数	31	29	30	30
(うち、措置・応急入院件数)	月件数	3	1	3	2.3
退院件数	月件数	23	32	27	27.3
平均在院日数		103.9	95.3	101.1	100.1
(うち、救急病棟平均在院日数)		60.0	53.9	56.6	56.8

【米沢こころの病院】		1月	2月	3月	平均
外来件数(一般外来)	1日平均	82.1	82.0	82.8	82.3
(うち、時間外外来受診件数)	月件数	6	8	7	7
入院者数【総ベッド数114床】	1日平均	110.2	109.1	103.7	107.6
入院件数	月件数	24	26	29	26.3
(うち、措置・応急入院件数)	月件数	1	0	1	0.6
退院件数	月件数	23	33	29	28.3
平均在院日数		107.3	97.8	97.8	100.9
(うち、救急病棟平均在院日数)		73.5	65.5	63.8	67.6

表紙写真

芝桜

撮影/佐藤病院 薬剤科 須藤留美



見えない日常を、見える価値へ

— 若宮病院 情報メディア委員会の取り組み —

若宮病院
情報メディア委員会とは

若宮病院情報メディア委員会とは

当院では、日々の取り組みや作業療法、デイケア活動の様子を広く発信するため、情報メディア委員会を設置しています。院内の各部署と連携しながら、ホームページやSNSを通じて、病院の日常や取り組みを発信しています。



多様な媒体での情報発信

ホームページでは、YouTube、Instagram、ブログなどの各媒体をまとめて閲覧できるようになっています。それぞれの特性を活かしながら、写真や動画を通じて、現場の雰囲気や活動内容を伝えています。

どんな発信をしているか



日々の活動を発信

患者さんやスタッフが参加する季節行事や創作活動、食に関する取り組み、外出など、日々のさまざまな活動の様子を発信しています。あわせて、関わりの中で生まれるやりとりや支援の工夫など、スタッフの仕事の風景も一部ご紹介しています。

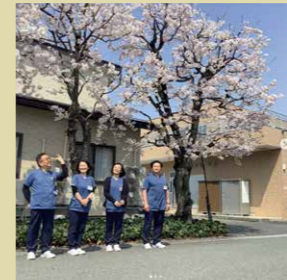
実際の投稿内容



かけはしデイケア 美術部



エスカリエとある一日



日常の一場面を切り取りながら、患者さんとスタッフがともに過ごす時間や、「その人らしい生活」を支える取り組みをお伝えしています。



これからの取り組み

今後も、より多くの方に当院の取り組みを知っていただけるよう、分かりやすく継続した発信を行っていきます。地域やご家族をはじめ、当院に関心をお持ちの方々にも届く情報発信を目指します。

これから

